

高校再編計画(後期計画)に関する
意見交換会
【盛岡ブロック】

令和元年 8月 22日(木)
盛岡商業高校
18:00 ~ 19:30

次 第

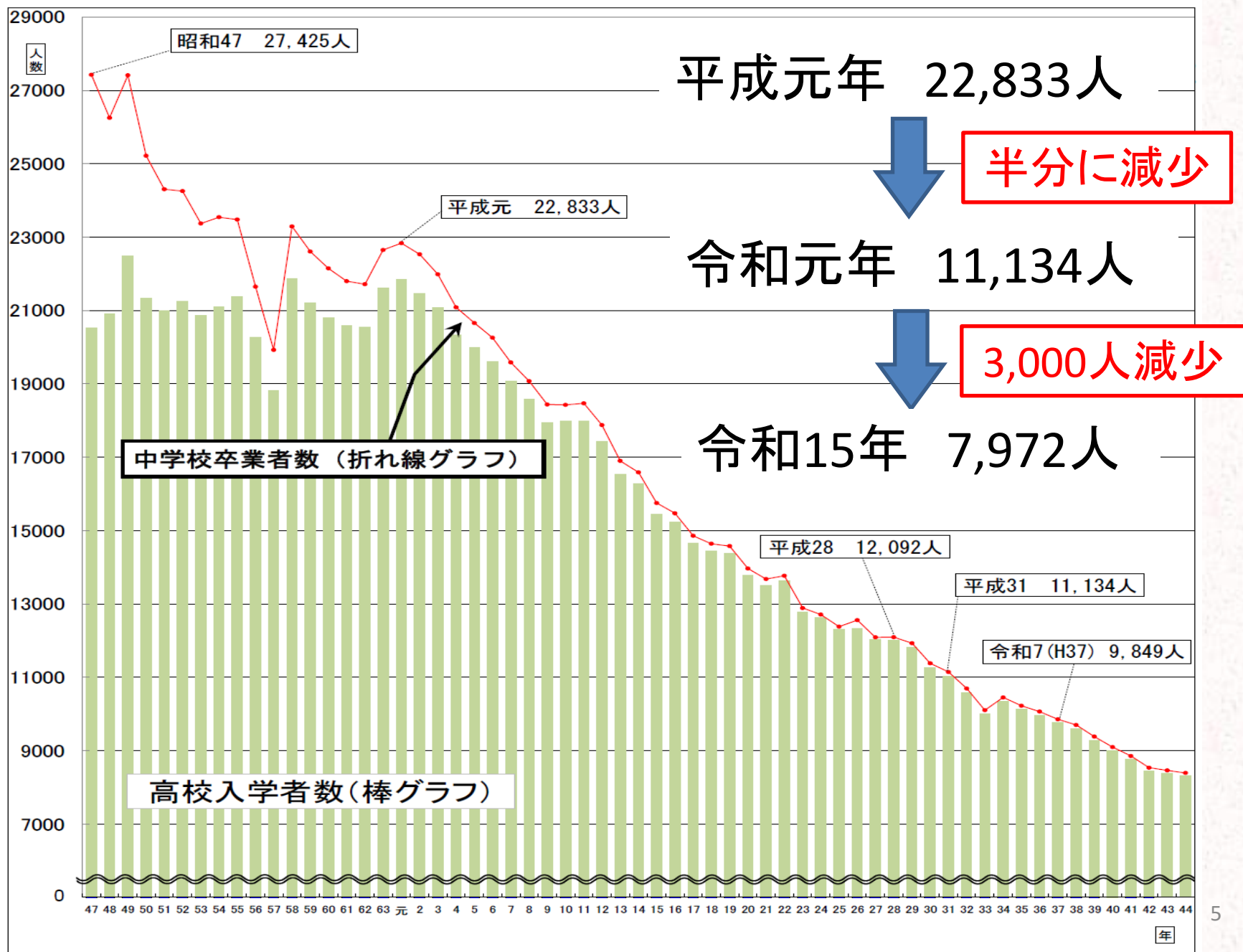
- 1 開会
- 2 県教育委員会あいさつ
- 3 概要説明 ※一旦、質問時間を設けます
- 4 意見交換(フリートーク)
- 5 閉会

概要説明の流れ

- 1 県やブロックの状況について
- 2 高校再編計画の趣旨
(ねらい、視点、考え方)
- 3 高校再編計画(前期計画)の進捗状況
- 4 後期計画の策定について

1 県やブロックの状況について

岩手県における中学校卒業生数及び高校入学者数の推移



1 中学校卒業者の推移 (県内ブロックごと)

中段:前年比

下段:H31年比

	H31. 3	R2. 3	R3. 3	R4. 3	R5. 3	R6. 3	R7. 3	R8. 3	R9. 3	R10. 3	R11. 3	R12. 3	R13. 3	R14. 3	R15. 3
盛岡	4,263	4,175	3,901	4,189	4,023	3,997	4,000	3,964	3,803	3,749	3,517	3,427	3,487	3,479	3,307
		-88	-274	288	-166	-26	3	-36	-161	-54	-232	-90	60	-8	-172
		-88	-362	-74	-240	-266	-263	-299	-460	-514	-746	-836	-776	-784	-956
岩手 中	1,879	1,754	1,690	1,669	1,667	1,736	1,601	1,586	1,504	1,483	1,462	1,414	1,366	1,353	1,297
		-125	-64	-21	-2	69	-135	-15	-82	-21	-21	-48	-48	-13	-56
		-125	-189	-210	-212	-143	-278	-293	-375	-396	-417	-465	-513	-526	-582
胆江	1,166	1,174	1,045	1,117	1,117	1,091	1,018	1,067	1,043	971	944	914	914	897	861
		8	-129	72	0	-26	-73	49	-24	-72	-27	-30	0	-17	-36
		8	-121	-49	-49	-75	-148	-99	-123	-195	-222	-252	-252	-269	-305
両磐	1,164	1,084	1,075	1,057	999	997	958	929	872	847	829	787	753	733	694
		-80	-9	-18	-58	-2	-39	-29	-57	-25	-18	-42	-34	-20	-39
		-80	-89	-107	-165	-167	-206	-235	-292	-317	-335	-377	-411	-431	-470
気仙	499	467	438	415	396	406	421	380	354	372	343	355	353	351	330
		-32	-29	-23	-19	10	15	-41	-26	18	-29	12	-2	-2	-21
		-32	-61	-84	-103	-93	-78	-119	-145	-127	-156	-144	-146	-148	-169
釜石 ・遠野	572	527	519	532	522	483	508	454	466	504	465	448	433	412	409
		-45	-8	13	-10	-39	25	-54	12	38	-39	-17	-15	-21	-3
		-45	-53	-40	-50	-89	-64	-118	-106	-68	-107	-124	-139	-160	-163
宮古	652	574	580	553	621	574	511	498	549	538	495	478	507	504	475
		-78	6	-27	68	-47	-63	-13	51	-11	-43	-17	29	-3	-29
		-78	-72	-99	-31	-78	-141	-154	-103	-114	-157	-174	-145	-148	-177
久慈	509	504	449	456	474	427	461	427	422	410	408	382	353	346	326
		-5	-55	7	18	-47	34	-34	-5	-12	-2	-26	-29	-7	-20
		-5	-60	-53	-35	-82	-48	-82	-87	-99	-101	-127	-156	-163	-183
二戸	430	419	398	416	386	351	371	355	349	359	329	289	280	279	273
		-11	-21	18	-30	-35	20	-16	-6	10	-30	-40	-9	-1	-6
		-11	-32	-14	-44	-79	-59	-75	-81	-71	-101	-141	-150	-151	-157
全 県	11,134	10,678	10,095	10,404	10,205	10,062	9,849	9,660	9,362	9,233	8,792	8,494	8,446	8,354	7,972
		-456	-583	309	-199	-143	-213	-189	-298	-129	-441	-298	-48	-92	-382
		-456	-1,039	-730	-929	-1,072	-1,285	-1,474	-1,772	-1,901	-2,342	-2,640	-2,688	-2,780	-3,162

卒業生 現中3

中2

中1

小6

小5

小4

小3

小2

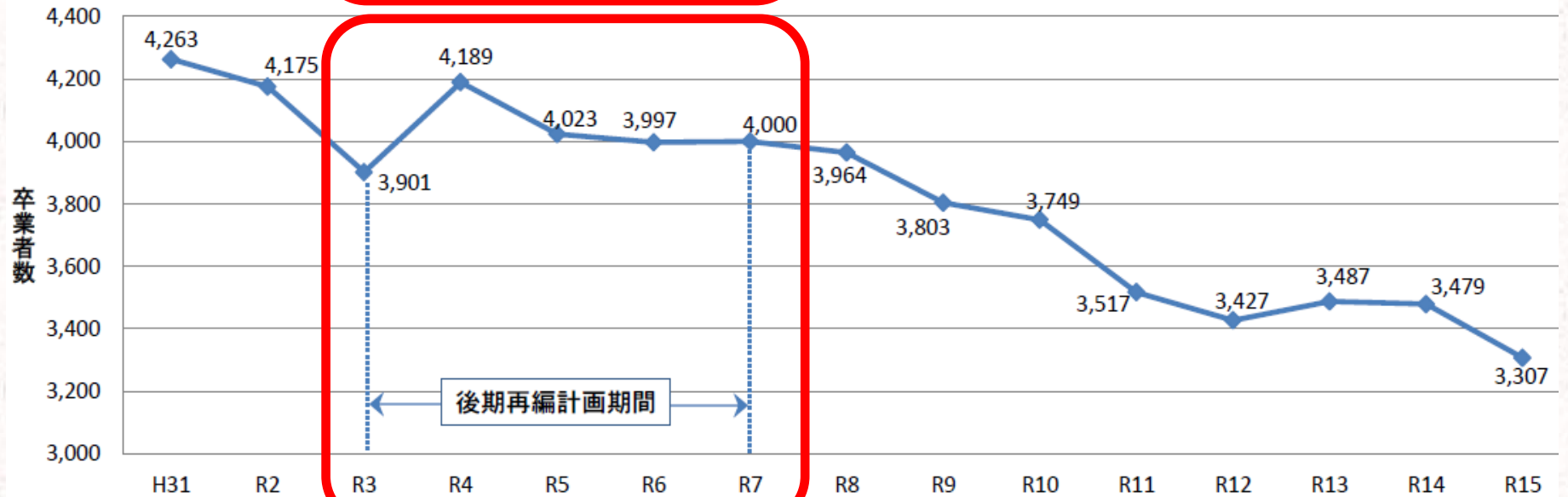
小1

後期計画期間

将来を見据えた取組が必要

2 中学校卒業者の推移（盛岡ブロック内の市町村ごと） 中段：前年比 下段：H31年比

	H31. 3	R2. 3	R3. 3	R4. 3	R5. 3	R6. 3	R7. 3	R8. 3	R9. 3	R10. 3	R11. 3	R12. 3	R13. 3	R14. 3	R15. 3
盛岡	4,263	4,175	3,901	4,189	4,023	3,997	4,000	3,964	3,803	3,749	3,517	3,427	3,487	3,479	3,307
ブロック計		-88	-274	288	-166	-26	3	-36	-161	-54	-232	-90	60	-8	-172
		-88	-362	-74	-240	-266	-263	-299	-460	-514	-746	-836	-776	-784	-956
盛岡市	2,653	2,628	2,431	2,684	2,507	2,566	2,531	2,492	2,399	2,352	2,175	2,170	2,243	2,229	2,129
		-25	-197	253	-177	59	-35	-39	-93	-47	-177	-5	73	-14	-100
		-25	-222	31	-146	-87	-122	-161	-254	-301	-478	-483	-410	-424	-524
雫石町	129	133	121	126	122	122	134	122	107	107	113	95	94	102	97
		4	-12	5	-4	0	12	-12	-15	0	6	-18	-1	8	-5
		4	-8	-3	-7	-7	5	-7	-22	-22	-16	-34	-35	-27	-32
滝沢市	561	543	488	553	552	524	566	554	516	523	500	468	462	470	430
		-18	-55	65	-1	-28	42	-12	-38	7	-23	-32	-6	8	-40
		-18	-73	-8	-9	-37	5	-7	-45	-38	-61	-93	-99	-91	-131
紫波町	320	297	291	282	287	281	272	287	286	268	262	231	212	225	219
		-23	-6	-9	5	-6	-9	15	-1	-18	-6	-31	-19	13	-6
		-23	-29	-38	-33	-39	-48	-33	-34	-52	-58	-89	-108	-95	-101
矢巾町	259	255	239	247	256	243	241	229	240	238	220	236	244	225	215
		-4	-16	8	9	-13	-2	-12	11	-2	-18	16	8	-19	-10
		-4	-20	-12	-3	-16	-18	-30	-19	-21	-39	-23	-15	-34	-44
八幡平市	198	173	188	172	174	153	152	159	158	155	136	127	145	141	130
		-25	15	-16	2	-21	-1	7	-1	-3	-19	-9	18	-4	-11
		-25	-10	-26	-24	-45	-46	-39	-40	-43	-62	-71	-53	-57	-68
葛巻町	34	30	41	28	31	32	25	37	29	28	32	26	22	21	20
		-4	11	-13	3	1	-7	12	-8	-1	4	-6	-4	-1	-1
		-4	7	-6	-3	-2	-9	3	-5	-6	-2	-8	-12	-13	-14
岩手町	109	116	102	97	94	76	79	84	68	78	79	74	65	66	67
		7	-14	-5	-3	-18	3	5	-16	10	1	-5	-9	1	1
		7	-7	-12	-15	-33	-30	-25	-41	-31	-30	-35	-44	-43	-42



現状のまま、生徒の減少が進んだ場合、



- ・ 多様な進路希望に対応する科目の開設が困難に。
- ・ 部活動の数、部員数が減少し、活動自体が困難に。
- ・ 集団の中での経験を積むことが不足しがちに。



このような課題が、小規模となる大半の高校で顕在化し、**生徒の希望する進路実現が難しく**なり、さらに**教育の質の維持も困難**となることが懸念されます。

2 高校再編計画の趣旨 (ねらい、視点、考え方)

新たな県立高等学校再編計画の概要

-平成28年度から平成37年度までの**10か年計画**-

- H28.3 岩手県教育委員会により策定
- H28～R7の10年間について定めた計画
【全体計画】
- 前半5年間(H28～R2)は、「前期計画」
後半5年間(R3～R7)は、「後期計画」

新たな県立高等学校再編計画の概要

-平成28年度から平成37年度までの**10か年計画**-

少子化に伴い**生徒が減少**する中で、東日本大震災や、**社会状況の変化**を踏まえ、**岩手の将来を担う人づくり**を進めるため、高校再編に向けた県民の皆様の御意見を伺ってきました。

いただいた意見を十分に勘案し、具体的な県立高等学校の再編を示したものであり、この再編計画を基本として、本県における**高校教育のより一層の充実を図ります**。

再編計画のねらい

岩手の将来を担う人づくり

将来
(目標)



改善
(手段)

高校再編計画に基づいた
適切な教育環境の整備を行い
高校教育の一層の充実

現状
(課題)

生徒数の減少

社会状況の
変化

再編計画の視点

- 生徒数が減少する中での望ましい学校規模の確保と適切な配置による**教育の質の保証**
- 広大な県土等の地理的条件を考慮した**教育の機会の保障**

県立高等学校配置の考え方

1 学校規模の基準

望ましい学校規模は、原則として、
1学年4～6学級程度

2 通学が極端に困難である学校の取扱い

特例として1学級でも存続。

特例校：葛巻高、西和賀高、岩泉高

3 統合の基準

4 統合に伴う校舎制の導入

3 高校再編計画（前期計画）の 進捗状況

盛岡ブロックの再編計画(前期)①

中学校卒業予定者数 H28 4,483人 → H32 4,191人

学校名	平成28年度の状況 学科・学級数(募集定員)	再編の方向	平成32年度の状況 学科・学級数(募集定員)
盛岡第一	普通 7(280) 理数		普通 7(280) 理数
盛岡第二	普通 5(200)		普通 5(200)
盛岡第三	普通 7(280)	1学級減(H32)	普通 6(240)
盛岡第四	普通 7(280)	1学級減(H31)	普通 6(240)
盛岡北	普通 6(240)	1学級減(H32)	普通 5(200)
盛岡南	普通 5(200) 体育 1(40)		普通 5(200) 体育 1(40)
不来方	普通 7(280)	1学級減(H32) 学系見直し	普通 6(240)
盛岡農業	農業 5(200)		農業 5(200)
盛岡工業	工業 7(280)	1学級減(H32) 学科改編	工業 6(240)

盛岡ブロックの再編計画(前期)②

中学校卒業予定者数 H28 4,483人 → H32 4,191人

学校名	平成28年度の状況 学科・学級数(募集定員)	再編の方向	平成32年度の状況 学科・学級数(募集定員)
盛岡商業	商業 6(240)		商業 6(240)
沼宮内	普通 2(80)		普通 2(80)
葛巻 (特例校)	普通 2(80)	1学級減(H30)	普通 1(40)
平舘	普通 2(80) 家庭 1(40)	1学級減(H31) 学科改編	普通 1(40) 家庭 1(40)
雫石	普通 2(80)		普通 2(80)
紫波総合	総合 5(200)	1学級減(H32) 系列見直し	総合 4(160)
全日制15校	77学級 (3,080人)		69学級 (2,760人)
盛岡工業 定時制	工業 1(40)	統合等を視野に検 討(H31)	

新たな県立高等学校再編計画（前期計画）の推進状況（令和元年7月1日現在）

※ゴシックは計画通り実施した（実施予定の）学校

※（ ）は管理運営規則により学級減を実施した（実施予定の）学校

計画期間(H28～R2 5年間)					
年度 タイプ	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	平成 31 年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)
専門高校					
総合的な 専門高校					宮古商業 ^(2学級) 宮古工業
普通科 専門 学科併置高校					遠野 遠野緑峰 延期
総合学科 専門 学科併置高校					久慈東 久慈工業 延期
普通高校					
学科改編 コース等見直し (学級減)			西和賀 水沢農業 一関第二 釜石商工 ^(2学級)	平舘	不来方 延期
				花巻南	盛岡工業 延期
				水沢工業	紫波総合
				大船渡東 宮古水産	花北青雲 北上翔南 延期
				宮古水産	一関工業 一戸 延期
学級減		大槌 伊保内	葛巻	盛岡第四 延期	
			大船渡 種市 (雫石)	盛岡第三 延期	
			前沢	盛岡北 一関第一	
			大東	高田	
			山田 延期	山田	
			大野 久慈 福岡 (岩谷堂)	釜石 宮古 (金ヶ崎)	
全日制学校数	63	63	63	63	62
全日制学級数	255	253	245	236	224
(定時制)			宮古ブロック※	盛工定時制 募集停止 延期	延期

※杜陵高校通信制課程宮古分室を宮古高校通信制課程に再編

4 後期計画の策定について

後期計画策定の基本的方針

○再編計画の視点

教育の質の保証と教育の機会の保障

○高校配置の考え方

望ましい学校規模の基準、通学困難校の取扱 等

+

社会情勢や地域の状況等の**変化を考慮**し、地域の方々等の**御意見を伺い**、後期計画の策定に向けて**丁寧に取り組む**。

後期計画の策定スケジュール

2018年(H30) <後期計画の検討開始>

12月～「地域検討会議(第1回)」

2019年(R1)

5月 「地域検討会議(第2回)」

8月 「地域検討会議(第3回)」

「意見交換会(第1回)」

9月 「出前説明会(第1回)」

後期計画の策定スケジュール

2020年(R2)

1月～「地域検討会議(第4回)」

「意見交換会(第2回)」

「出前説明会(第2回)」

広く御意見を頂戴し、
意見交換や検討等の取組を丁寧に行い、
2019年度中に「後期計画(案)」公表予定

後期計画検討上の留意点

後期計画期間（R3～R7）**以後の中学校卒業生数の減少は顕著**となる。



後期計画終了後の将来に備え、学校や学科の配置、高校教育のあり方を十分に考慮し、後期計画を策定していく必要あり。

意見交換について

テーマ

各地域の**高校**及び**学科**の
配置のあり方について等

意見交換について

- ① 地域の産業構造や担い手の育成等の現状を踏まえ、**地域に必要な学校・学科の配置**について。
 - ② 後期計画終了後も中学校卒業者数の減少が見込まれる中、学校や学科の配置に関して、
 - (A) 可能な限り現在の学校を維持する観点から、**学級数の調整で対応する考え方**
 - (B) 学校の活力向上の観点から、**学校統合で対応する考え方**
- (A) や (B) などの考え方について。

参 考 资 料

盛岡ブロックの学びの状況①

3 公立高校の設置学科及び学級数の状況（令和2年度）

学校名	学科	定員	学級数	設置学科（定員）
盛岡第一	普・理	280	7	普通科(240)、理数科(40)
盛岡第二	普	200	5	普通科(200)
盛岡第三	普	280	7	普通科(280)
盛岡第四	普	240	6	普通科(240)
盛岡北	普	200	5	普通科(200)
盛岡南	普・体	240	6	普通科(普通コース160、体育コース40)、体育科(40)
不来方	普	280	7	普通科(人文理数学系160、芸術学系40、外国語学系40、体育学系40)
盛岡農	農	200	5	動物科学科(40)、植物科学科(40)、食品科学科(40)、人間科学科(40)、環境科学科(40)
盛岡工	工	280	7	機械科(40)、電気科(40)、電子情報(40)、電子機械科(40)、工業化学科(40)、土木科(40)、建築・デザイン科(40)
盛岡商	商	240	6	流通ビジネス科(80)、会計ビジネス科(80)、情報ビジネス科(80)

盛岡ブロックの学びの状況②

3 公立高校の設置学科及び学級数の状況（令和2年度）

学校名	学科	定員	学級数	設置学科（定員）
沼宮内	普	80	2	普通科(80)
葛巻	普	80	2	普通科(80)
平舘	普・家	80	2	普通科(40)、【家庭】家政科学科(40)
雫石	普	40	1	普通科(40)
紫波総合	総	160	4	総合学科(160) ※人文・自然、福祉・健康、情報・経済、ライフデザイン、エコジーン・フードの5系列あり。
盛岡市立	普・商	275	7	普通科(特別進学コース35、普通コース160)、【商業】商業科(80)

3,155 79

学科	普通	理数	農業	工業	商業	水産	家庭	総合	体育	計
学級数	52	1	5	7	8	0	1	4	1	79
定員	2,075	40	200	280	320	0	40	160	40	3,155

盛岡ブロックの入試の状況①

平成31年度岩手県立高等学校募集定員・合格者数等一覧表

学校名	大学科	学科・学系 ・コース	募集定員	合格者数	過不足	総受検者数
盛岡第一	普通・理数	普通・理数	280	285	5	354
盛岡第二	普通	普通	200	200	0	213
盛岡第三	普通	普通	280	287	7	348
盛岡第四	普通	普通	240	246	6	356
盛岡北	普通	普通	240	240	0	259
盛岡南	普通	普通	160	161	1	161
	普通	体育コース	40	41	1	41
	体育	体育	40	27	▲ 13	29
不来方	普通	人文・理数	160	164	4	203
	普通	芸術	40	40	0	53
	普通	外国語	40	40	0	52
	普通	体育	40	41	1	52
盛岡農業	農業	動物科学	40	39	▲ 1	48
	農業	植物科学	40	34	▲ 6	36
	農業	食品科学	40	42	2	50
	農業	人間科学	40	36	▲ 4	35
	農業	環境科学	40	35	▲ 5	36

盛岡ブロックの入試の状況②

平成31年度岩手県立高等学校募集定員・合格者数等一覧表

学校名	大学科	学科・学系 ・コース	募集定員	合格者数	過不足	総受検者数
盛岡工業	工業	機械	40	40	0	45
	工業	電気	40	40	0	40
	工業	電子情報	40	40	0	45
	工業	電子機械	40	37	▲ 3	37
	工業	工業化学	40	24	▲ 16	23
	工業	土木	40	37	▲ 3	35
	工業	建築・デザイン	40	38	▲ 2	41
盛岡商業	商業	流通ビジネス	80	82	2	113
	商業	会計ビジネス	80	82	2	91
	商業	情報ビジネス	80	82	2	113
沼宮内	普通	普通	80	44	▲ 36	44
葛巻	普通	普通	80	41	▲ 39	41
平舘	普通	普通	40	32	▲ 8	33
	家庭	家政科学	40	12	▲ 28	12
雫石	普通	普通	40	30	▲ 10	30
紫波総合	総合	総合	200	142	▲ 58	148
			2,960	2,761	▲ 199	3,217

盛岡ブロックの入試の状況③

平成31年度岩手県立高等学校募集定員・合格者数等一覧表

<定時制>

学校名	大学科	学科・学系 ・コース	募集定員	合格者数	過不足	総受検者数
杜陵	普通	1・2部	120	39	▲ 81	39
	普通	3部	40	4	▲ 36	4
			160	43	▲ 117	43

※参考<市立>

学校名	大学科	学科・学系 ・コース	募集定員	合格者数	過不足	総受検者数
盛岡市立	普通	特別進学コース	35	37	2	42
	普通	普通	160	164	4	235
	商業	商業	80	83	3	115
			275	284	9	392

中学生の進路希望等に関する アンケート結果

(1) 調査対象

県内公立中学校第3学年及び、義務教育学校第9学年の生徒(161校 11,074人)

[参考]

H27実施時は、県内公立中学校第3学年の1学級を抽出して実施(165学級 4,546人)

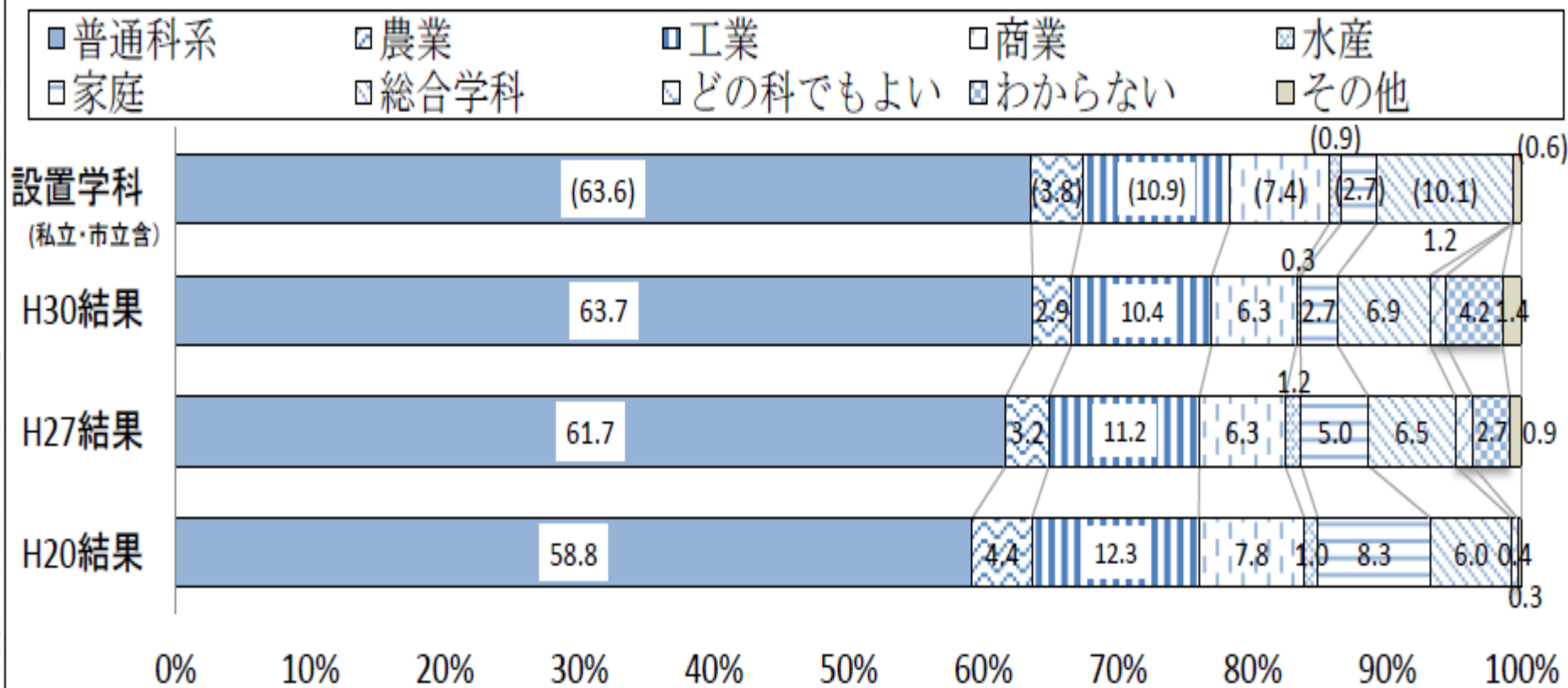
(2) 調査期間

平成30年7月6日～8月3日

質問3 進学先としてどの学科を希望しますか。

(H27 通学可能な範囲に次の学科がもし全てあるとしたら、進学先としてどの学科を希望しますか。)

全県

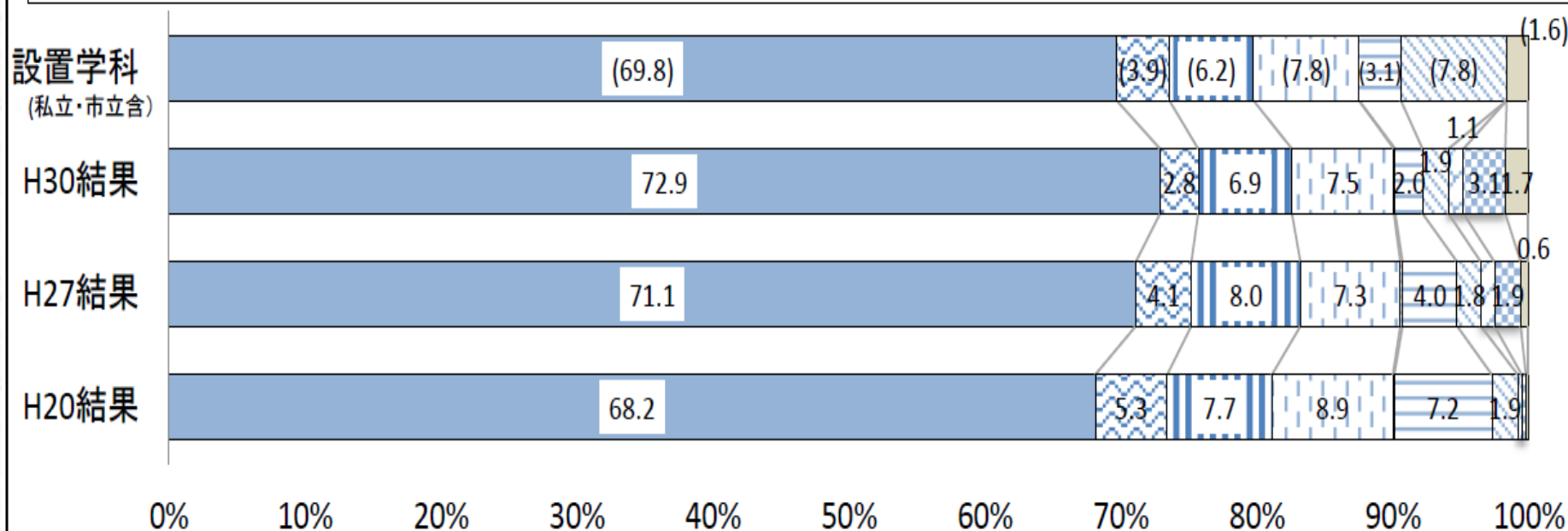


質問3 進学先としてどの学科を希望しますか。

(H27 通学可能な範囲に次の学科がもし全てあるとしたら、進学先としてどの学科を希望しますか。)

盛岡ブロック

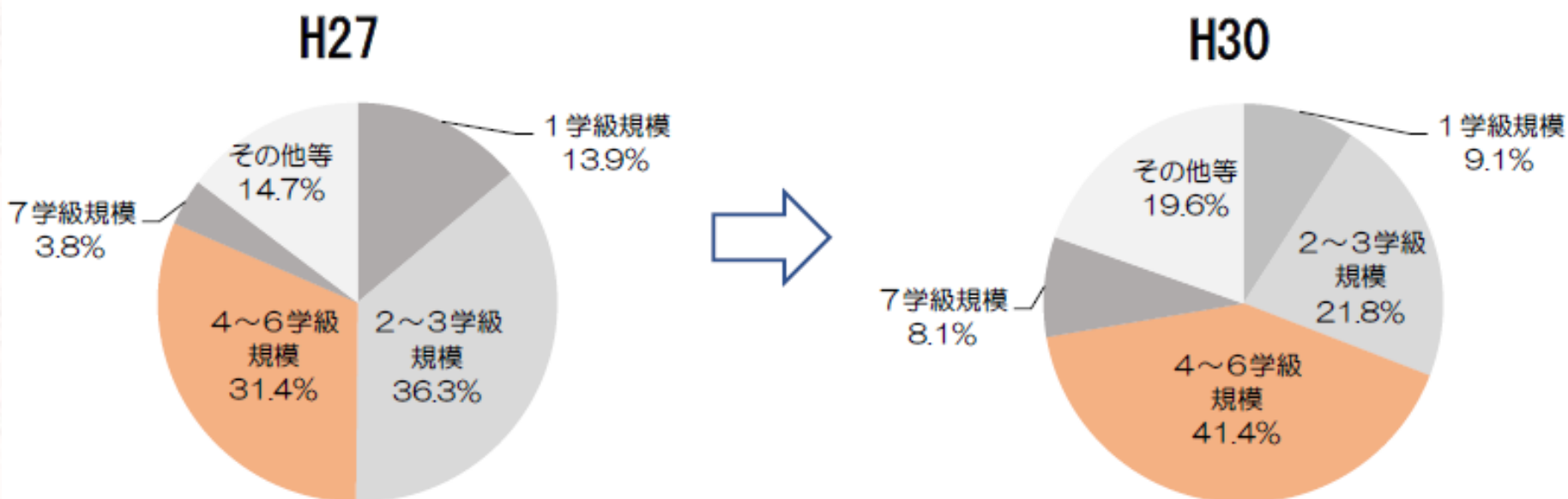
■普通科系 □農業 □工業 □商業 □水産 □家庭 □総合学科 □どの科でもよい □わからない □その他



全県では、平成27年のアンケート結果より普通科系志望が若干増加している。設置学科割合（私立、盛岡市立高校を含む）は、中学生の希望する学科の割合とほぼ一致し、全県で見るとバランスの取れた学科配置となっている。

盛岡ブロックでは、普通科系、工業科を希望する割合が、設置学科割合（私立、盛岡市立高校を含む）より高くなっている。

質問9 高校で勉強や部活動をする上で、どれくらいの規模(学級数)の高校がよいと思いますか。



- ・ 高校で勉強や部活動をする上で4学級以上（「各学年4～6学級以上の規模」及び「7学級以上の規模」）が良いと回答した割合が大幅に増加している。（14.3ポイント増加）
- ・ 小規模校（3学級以下）の割合は大きく減少したものの、一定程度はある。